

3学期 始業式

1月9日（火）霜が降りる中、令和5年度の3学期始業式を実施しました。2学期終業式と同様に、椅子を使用する形での実施となりました。

徳永校長の式辞では、3学期は1年の中で1番短い学期であるが、「年度を締めくくる」「次の年度に向けての計画・準備をする」という2つの大きな意味を持っていること、「当たり前前を当たり前前にできる日々感謝し、今自分がやらなければならないことを考え、行動する学期にしてください」と大切なことを再認識する機会となりました。また、各学年にメッセージも向けられました。



校長式辞

- （3年生へ）
将来や卒業、進路実現に向けて力を出し切り、最後まで1.2年生に良い手本を見せてください。
- （2年生へ）
2年生の3学期は3年生の0学期のスタートです。将来の夢について考え行動し、全体で士気を高めてください。
- （1年生へ）
進級・進路について考え、勉強する時間があることをチャンスと捉えて頑張ってください。

岸本生徒支援部長からは3つの話がありました。

- 交通事故が起こりやすくなる季節です。交通ルールを守り、事故なく過ごしましょう。
- 薬物が身近なところに迫ってきています。自分の身は自分で守り、行動してください。
- アメリカのマシュマロ実験の話をもとに「目先の楽なことに飛びつくのではなく、我慢すること」を大切にすることでもっと良い未来になる。



生徒支援部長講話